

## 「 選択の自由 」

鳥は飛びかたを変えることはできない。動物は這いかた、走り方を変えることはできない。しかし、人間は生き方を変えることができる。毎日の行動を変え、新しい習慣を形成することに新しい習慣の選択を人間は決意できる。そして、意志と努力によって新しい行動を繰り返すことで新しい自己を形成することができる。それは、人間と動物とを根本的に区別するものと言える。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

新年のお慶びを申し上げます。皆様にとって笑顔多い年となりますようお祈り申し上げます。新しい年を迎え、今までとは違う自分になりたい、こんなところを頑張りたいと、抱負や目標を立てた方も沢山いらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、一年を振り返った時に目標が実現できていなかったということもあると思います。悪い習慣がやめられない、習慣にしたいのになかなか続けることが出来ないこともあります。その理由として、脳が新しい変化に抵抗し安全性を保つためにいつも通りを維持しようとする人間の本能もあるそうです。そのため、大きな変化ではなく毎日繰り返し少しずつ成功する体験が必要になってきます。達成できた喜びを感じ、出来たことを褒め、自己肯定することで自信へと繋がり、次も頑張ろうと思える意欲がさらに生まれていくのだと思います。達成したいと思う意志と、なりたい自分へと近づく行動を維持する努力、そして行動を振り返ることが大切です。私たちの毎日は習慣で作られています。日々の生活は人格を形成しており、習慣が変われば人格も変わっていきます。行動と目標を見直し、簡単な事やたった一つのことでも良い習慣が身に付けば、そこから良い連鎖が起こっていきます。

幼児期は基本的な生活習慣や心情、意欲、態度など人間形成の基礎を培うとても重要な時期です。遊びや生活の中で繰り返すたくさんの経験を通し生きる力が身に付くよう、子どもたちの成長を見据え、かけがえのない財産となるよう育ちを支えていきたいと思えます。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

2019年度 年主題

【ことばに満たされて～ひびきあう～】

2019年度 年主題聖句

【その人は流れのほとりに植えられた木。】

詩編 1編 3節

【 1月聖句 】

わたしを強めてくださる方のお蔭で、わたしにはすべてが可能です。  
フィリピの信徒への手紙 4章 13節

【 1月主題 】

「 いっしょに 」

0歳

- ・保育者と一緒に神様に祈る
- ・保育者や友だちと一緒にいることを喜ぶ
- ・保育者はまねに喚起をし、外気に触れる機会を持つ
- ・わらべ歌やふれあい遊びを楽しむ

1、2歳

- ・日々の生活の中で自分から祈ろうとする
- ・周りの人たちとのつながりが深まる
- ・身近な大人や年上の子どものことばをまねて、ごっこ遊びをする
- ・友だちと一緒に遊ぶことが楽しくなる



【1月の讃美歌】

やさしいめが



【1月のうた】

おしょうがつ  
やぎさんゆうびん  
コンコンクシャンのうた

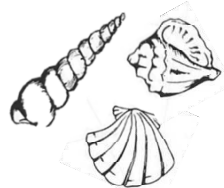
## 1月の予定表

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12 クリスマス祝賀会	13	14	15
16 身体測定	17	18	19	20 避難訓練	21	22
23	24	25	26	27 クレイシュ通信	28	29
30	31					

### 【 お願いとお知らせ 】

- ・クリスマス会の詳細については後日おたよりを配布いたします。
- ・フードの付いていない動きやすい薄手の上着の持参を宜しくお願い致します。

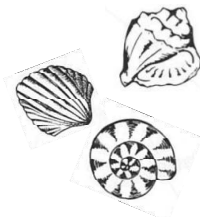
### 0歳児 mer(海) 組の子どもたちの姿～



明けましておめでとうございます。新しい一年が皆様にとって笑顔がたくさん  
の年になるよう、お祈り申し上げます。

先日行われたクリスマス祝賀会ではご協力ありがとうございました。子どもたち  
は、いつもと違う環境に戸惑う様子を見せている子もいましたが、音楽に合わせて身体  
を揺らしたり、スティックを持ち手を振ったりと日頃のリミックで楽しんでいる動きや表情を見  
て頂くことが出来ました。また、舞台の上では踊らなかつた子も普段の遊びの中では表現  
活動を楽しみ、歌に合わせて声を発したり、好きな振りを真似たりしています。当日の姿だけ  
ではなく、毎日の姿の中にしっかりと成長を感じることが出来ました。

異年齢活動の中では、年上の友だちと関わるのが大きな刺激となっており、自分もや  
りたいという気持ちが芽生えているように思います。遊びたいと肩を叩いてみたり、顔を覗  
き込むような仕草をしたり、最近では握手を覚え手を取り微笑み合う姿も見られ、一人遊  
びから、少しずつ周囲に目を向けることも多くなっています。また、言葉も増えることで  
よりコミュニケーションが楽しく感じるこの時期に、保育者や友だちとの関わりが  
楽しめるよう工夫をしていきたいと思っています。また、やりたいと思う気持ちを  
を大切に伸ばしていけるよう支えていきたいと思っています。



### 1歳児 terre(大地)組の子どもたちの姿～

あけましておめでとうございます。新年のスタートにきらきらした笑顔で登園してきた子ども  
たちの姿に嬉しく思います。

先月行われた聖愛会3園合同でのクリスマス祝賀会では、ご協力ありがとうございました。  
た。慣れない環境で保護者の方と離れ、少し不安そうに保育者の手をぎゅっと握り控室へ  
移動する子や寂しさや不安から泣いてしまう子もいましたが、しばらく友だちの姿を見つけ  
ると名前を呼び、一緒に遊び始める姿に成長を感じることが出来ました。

衣裳に着替えることも、日々の遊びでの繰り返しから嫌がることもなく、友だちの着替えた  
姿に「〇〇さんかわいい」「かっこいいね」と褒め合ったりする様子も見られました。大きな  
初めての舞台に戸惑い、普段の様子を見て頂けるかなと思っていましたが、子どもたちは  
歌を口ずさみながら踊ったり、スティックをリズムに合わせて振ったりととても楽しそうに表現する  
ことが出来ました。改めて、日々の積み重ねの大切さと、子どもたちの成長を実感するこ  
とが出来ました。

新しい一年が始まり、進級へ向けて一日一日を大切にしていきたいと思っています。

### 2歳児 ciel(空) 組の子どもたちの姿～

あけましておめでとうございます。新しい年が始まり、久しぶりに会った子どもたち。  
休みが楽しく過ごせたようで、にこにこ可愛らしい笑顔が見られ嬉しく思います。  
去年は、保護者の皆様にはいろいろとご理解・ご協力をいただきありがとうございました。今年も笑顔いっぱいの日々になるよう過ごしていきたいと思  
います。よろしくお  
願ひいたします。

4月からリミックやリズム遊びなど日々の保育の中に積極的に取り入れてきまし  
た。音楽に合わせて身体を揺らしたり、手を叩くことで自己表現力を磨き、歌詞を覚  
え口ずさむことで言葉の発達が促されたり、音楽を聴く集中力や一緒に遊ぶ協調  
性が育まれてきました。クリスマス会では子どもたちの楽しそうに表現する姿を見るこ  
とが出来成長を感じられたのではないのでしょうか。

最近では、速いリズムの曲に合わせて走り回ったり、曲が止まるとピタッと止まり  
ポーズを決めたり、繰り返しジャンプをすることも出来るようになってきました。「先生  
見て」と自分なりに考えた踊りを見せてくれることもあります。子どもたちが今まで  
培った力を、さらにステップアップできるよう子どもたちの心や育ちに向き合ってい  
きたいと思っています。

